

令和4年度共同募金 地域助成申請書
【助成対象事業年度：令和5年度】

令和4年度（令和4年10月1日～令和4年12月31日）に実施される赤い羽根共同募金運動の寄付金を財源とした令和5年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）事業費助成を申請するものです。

阿賀野市共同募金委員長 様

共同募金地域助成金の交付を受けたいので下記のとおり申請します。

(ふりがな) 団体名	〇〇〇自治会		
(ふりがな) 代表者職氏名	職名 自治会長	氏名 赤井羽男 印	
団体所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		
連絡先	TEL 0250-〇〇-〇〇〇〇	助成要望事務担当者	
	メールアドレス 〇〇〇〇〇〇〇〇	赤井羽根太郎	

申請内容について確認させていただく場合がございますので必ず記入ください。

申請事業	<input type="checkbox"/> 地域福祉推進事業 <input checked="" type="checkbox"/> 小地域福祉活動事業 <input type="checkbox"/> 福祉実践団体活動事業 <input type="checkbox"/> 児童・青少年健全育成事業		
事業費総額の合計	83,500 円	申請事業数	1件
地域助成申請額の合計(千円単位)	50,000 円		

申請事業の区分いづれかに☑ください。
 ・小地域福祉活動事業：自治会並びに概ね自治会単位で活動する団体の事業
 ・福祉実践団体活動事業：ボランティアグループ、NPO、民生児童委員協議会、老人クラブ、障がい者団体
 ・児童・青少年健全育成事業：小・中・高等学校、学校内の委員会、部活等

地域助成を申請する理由

近年、私達の自治会では空き巣被害や不審者が出没したり物騒であり自治会住民も心配な日々を過ごしている。被害の防止・軽減を図るため、自主防犯活動を実施したいが自治会の予算だけでは難しいため申請するもの。

【事業費総額の合計】
 申請事業実施における事業費総額の合計となります。
 ※別紙令和4年度共同募金地域助成要望事業計画書（様式2-2）の申請事業概要内『事業費総額』及び申請事業経費の収支予算内、収入の部・支出の部『合計』と同じ金額を記入ください。

【地域助成申請額の合計】
 申請事業実施における地域助成申請額の合計となります。
 ※別紙令和4年度共同募金地域助成要望事業計画書（様式2-2）の申請事業概要内『地域助成申請額』及び申請事業経費の収支予算内、収入の部『地域助成申請額』と同じ金額を記入ください。

団体の概要

設立年月日	〇〇年〇〇月〇〇日	団体の人数(会員数/構成員)	自治会員 〇〇名
主な活動場所	〇〇〇自治会内		
主な活動内容	1.総会等、各種会議 2.防犯パトロール 3.高齢者見守り活動 4.〇〇〇〇 5.〇〇〇〇		
当助成による過去の助成金の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有	令和1年度	助成額 円 事業名：
	<input type="checkbox"/> 無	令和2年度	助成額 30,000 円 事業名：高齢者見守り活動
		令和3年度	助成額 円 事業名：
他団体からの事業実施における助成金及び補助金	申請状況	年度	助成団体名 金額 申請事業内容
	<input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 決定	令和4年度	円
	<input type="checkbox"/> 申請予定 <input checked="" type="checkbox"/> 無	5年度	円

阿賀野市共同募金委員会が実施している地域助成の助成金の交付を受けた場合は記入ください。

阿賀野市共同募金委員会が実施している地域助成以外の事業実施における助成金や補助金の申請状況について記入ください。

※ ☐には該当する項目にチェックをし、空欄には必要事項を記入ください。

共同募金による助成事業であることのPR方法

- 開催要綱、実施要領等に記載 会報・機関紙に記事掲載 マーク入り看板を設置
プログラム、パンフレット、資料等に記載 共同募金指定のマークなどの標識（シール）添付
その他（防犯チラシ）

申請事業が助成決定となった際には必ず、共同募金による助成事業であることをPR（明示）していただきますので、その方法について☑ください。

添付書類

書類名	確認欄
① 令和4年度共同募金 地域助成要望事業計画書（様式2-2 事業計画書）	✓
② 定款・会則・運営要綱・規約、等（団体の内容が把握できるもの）	✓
③ 令和3年度 事業報告書・決算書	✓
④ 令和4年度 事業計画書・予算書	✓
⑤ 会報・チラシ・パンフレット、等（活動の様子が把握できるもの）	✓
⑥ 見積書及びカタログ（備品申請の場合のみ添付）	✓

助成申請には①～⑤の添付書類が必須です。添付書類をご確認のうえ、☑ください。
 なお、⑥「見積書及びカタログ」については、事業実施に係る備品整備申請の場合は必須となります。
 ※備品の定義は、単価が1万円以上のもので、かつ、複数年使用可能なものとします。

※ 及び確認欄の該当する項目にチェックください。

令和4年度共同募金 地域助成要望事業計画書

【助成対象事業年度：令和5年度】

No. -

記入例

申請事業概要

事業名	○○○○事業				
事業形態	<input type="checkbox"/> 事業実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施に係る備品整備				
事業費総額	83,500円	地域助成申請額	50,000円(千円単位)		
事業内容	自治会の安全を守るため、自治会住民一丸となった自主防犯活動を展開し、犯罪の防止・軽減を目的に自治会内の誰しもが安心して生活できる環境を整備する。				
実施方法	①自治会内の要所に防犯抑止用標識を設置し、不審者へ犯罪抑止を促す。 ②5名で1チームを編成し毎週火曜日に防犯パトロールを実施する。 ③自主防犯への理解や実施方法を学ぶために講師を招いての研修会の実施及び、自主防犯についての「防犯パトロールマニュアル」を作成し、意識の向上・共有に努める。 ④防犯啓発チラシを作成し、自治会住民に配布し、各人でもできる防犯方法を紹介する。				
実施場所	①標識の設置：自治会の要所 ②防犯パトロール：自治会全域、自治会内児童通学路 ③研修会、マニュアル作成：自治会館 ④チラシ配布：自治会各世帯				
実施回数 実施予定日 対象者(数)	実施回数	実施予定日		対象者(数)	
	49回	単発実施	令和 年 月 日	対象者 (名)	
		複数回実施	1回目	令和 5年 9月 5日 (内容：自主防犯研修) (場所：自治会館)	対象者 自治会住民 (○○名)
			2回目	令和 年 月 日 (内容：) (場所：)	対象者 (名)
			3回目	令和 年 月 日 (内容：) (場所：)	対象者 (名)
			4回目	令和 年 月 日 (内容：) (場所：)	対象者 (名)
			5回目	令和 年 月 日 (内容：) (場所：)	対象者 (名)
		複数回実施対象者数合計		(名)	
通年実施	令和5年4月1日～令和6年3月31日 《具体的な実施日》 毎週火曜日(夜警活動) / 毎月 曜日 その他()	対象者 自治会住民 (○○名)			
備品整備予定日	令和 5年 7月 1日				
事業継続	<input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 継続事業(当助成実績なし) <input type="checkbox"/> 継続事業(当助成実績あり)				
事業の効果	自主防犯活動を実施することにより被害の軽減・防止を図ることができ、自治会住民が安心した日々を過ごせる。				
事業実施にかかる思い(事業の必要性や熱意等)	○○年～○○年にかけて、空き巣や不審者の目撃、高齢者宅を狙った押し売り等が○○件発生している。この事態は到底見過ごすことができないものであり、何としてでも実施したい。				

令和4年度(令和4年10月1日～令和5年12月31日)に実施される赤い羽根共同募金運動の寄付金を財源とした令和5年度(令和5年4月1日～令和6年3月31日)事業費助成を申請するための要望計画書となります。

具体的な事業名を記入ください。

事業費の申請の場合は『事業実施』へ、事業を実施するために必要な備品を整備する場合は『事業実施に係る備品整備』へチェックください。
なお、『事業実施に係る備品整備』の場合は以下の項目(事業内容・実施方法・実施場所・実施回数、予定日、対象者(数)・事業の効果・事業実施にかかる思い・申請事業経費の収支予算)について備品整備の内容及び備品を整備することによって実施する事業内容がわかるように記入ください。

【事業費総額】
申請事業実施における事業費の総額となります。
※本紙申請事業経費の収支予算内の収入の部・支出の部『合計』及び、別紙令和4年度共同募金地域助成申請書(様式2)、『事業費総額の合計』と同じ金額をご記入ください。
【地域助成申請額】
申請事業実施における地域助成申請額となります。
※本紙申請事業経費の収支予算内の収入の部『地域助成申請額』及び、別紙、令和4年度共同募金地域助成申請書(様式2)、『地域助成申請額の合計』と同じ金額をご記入ください。

事業内容・事業実施方法・実施場所・実施回数、予定日、対象者(数)について記入ください。
事業実施にあたり、内容が多岐にわたる場合はそれぞれの実施方法・実施場所・実施回数、予定日、対象者(数)がわかるよう詳細に記入願います。

新規に実施する事業の場合は『新規事業』へ、継続して行う事業について当地域助成の交付を受けたことのない場合は『継続事業(当助成実績なし)』へ、同じく継続事業で当地域助成の交付を受けたことのある場合は『継続事業(当助成実績あり)』へ、いずれかに☑ください。

事業を実施することにより生まれる効果を記入ください。

申請事業経費の収支予算 ←

【収入の部】

項目	金額	内訳
地域助成申請額	50,000円	
助成金・補助金 (共同募金以外)	円	
事業収入	円	
自己財源	33,500円	
その他	円	
合計	83,500円	

【支出の部】

項目	金額	内訳
諸謝金	10,000円	自主防犯研修会実施における講師謝礼 (〇〇〇〇会)
旅費交通費	円	
研修費	円	
消耗品費	12,500円	児童見守り活動用腕章代 @500円×10個 夜警活動用誘導棒代 @2,500円×3本
印刷製本費	11,000円	防犯パトロールマニュアル作製費 5,000円 自主防犯参考図書代 2,000円×2冊 防犯啓発用チラシ印刷代 10円×200枚
燃料費	円	
修繕費	円	
通信運搬費	円	
会議費	円	
業務委託費	円	
損害保険料	円	
賃借料	円	
備品費	50,000円	防犯抑止標識代 @10,000×5個 ※単価が1万円以上のもので、かつ、複数年使用可能なものとする。 ※備品を申請する場合はメーカーカタログ・業者見積書を添付下さい。
合計	83,500円	

申請事業の収支予算を記入ください。

- ・【収入の部合計】と【支出の部合計】は同額となります。
- ・【支出の部】の項目の対象例は別紙『地域助成対象経費科目区分表【1】』にあります。
- ・内訳は詳細に記入ください。